令和4年度 青森市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の実績について

1 温室効果ガス総排出量計画目標

《基準》

○年 度 2018年度(平成30年度)

○排出量 122,386.6 t-co2



《目標》

○年 度 2030年度(令和12年度)

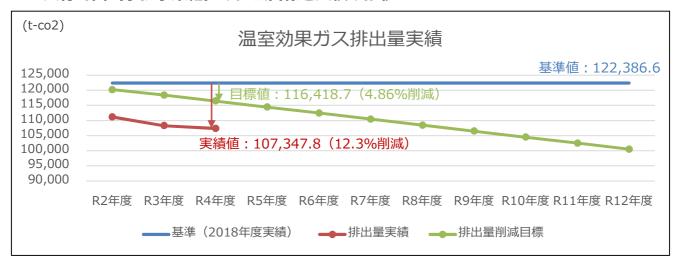
○排出量 100,522.2 t-co2

(17.9%削減)

2 温室効果ガス排出量実績

	平成30年度 基準値	令和4年 (基準年度	目標	
		目標値	実績値	22/3/2/1/70
温室効果ガス 排出量(t-co2)	122,386.6	116,418.7 (4.86%削減)	107,347.8 (12.3%削減)	達成

3 実行計画(事務事業編)の削減目標と実績の推移



4 目標達成に向けた具体的な取組

(1) 全課・施設等が取り組む共通目標

取組項目	目標	実績	達成状況	
用紙類の使用量の削減	前年度比 3.0%削減	前年度比 1.2%削減	未達成	
スマートムーブの推進	実施率80%以上	実施率80%以上	達成	

(2) 各課・施設等が自ら設定して取り組む任意目標

目的	取組の種類		主な実施内容	取組数	達成	未達成	達成率
省エネルギー対策	エネルギー使用量 の抑制	1	電気や灯油等の各種燃料使用量を削減する。	72	53	19	73.6%
	照明点灯時間の短 縮	① ② ③	昼休み時間の消灯を徹底する。 ノー残業デーを実施する。 定時退庁を心掛ける。	35	33	2	94.3%
	環境に配慮した空 調管理	① ②	空調機器の温度を管理する。 人がいない部屋のスイッチを切る。	10	9	1	90.0%
	環境に配慮した照 明管理	1	導入可能な部分からLED照明に切り替える。	1	0	1	0%
	環境性能の向上	1	省エネルギー設備を導入する。	2	2	0	100%
	公用車等のエネル ギー使用量の抑制	① ②	公用車の燃料使用量を削減する。 公用者利用時の相乗りを心掛ける。	8	7	1	87.5%
廃棄物の減量対策	リサイクルの推進	① ② ③ ④	紙の両面を使用する。 ファイリング用品は背表紙を入れ替え て再利用する。 使用済み封筒を再利用する。 分別収集を徹底する。	36	33	3	91.7%
	事務用品・備品の 長期使用等	① ② ③	修理による長期使用を心掛ける。 不要なものは庁内 LAN で再利用を呼びかける。 使用頻度の低い物品・機材等を共有して使用する。	6	6	0	100%
	その他の取組	① ②	包装の簡素化を心掛ける。 物品納入業者へ包装の簡素化を呼びか ける。	7	7	0	100%
対 省 策源	節水対策	1	トイレ等に節水に関する掲示をする。	27	17	10	63.0%
に当たっての配慮物品の調達・契約	グリーン購入及び グリーン契約の推 進	1 2	環境負荷の少ない製品やサービスの利用を推進する。 物品購入は、カタログ等を参考に、エコマーク付きの商品を選択する。	29	29	0	100%
啓意 発識	職員の意識啓発	① ②	庁内 LAN による情報提供をする。 職員研修を実施する。	1	1	0	100%
			슴計	234	197	37	84.2%